

連載 99

くにごの県庁見聞録

A P E C

士資格があり、丹精な英語と正しい日本語を使われていましたからね。

(司会) そういう方ばかりが出席するパーティーで、世界的規模の商談が交わされたんですね。

(くにご) 映画の中にいるみたいでした。ボランティア通訳の方や通訳ガイドの方から、横浜市には外国人旅行者が好む観光地が少なすぎるといふ話も聞き、思わぬ勉強もさせてもらいました。おかげで、すばらしい体験ができました。

* * *

小川くにご事務所

☎044・865・1313

☎044・888・3600

http://www.kinet.

or.jp/seseragi/



くにごのプロフィール

- 久本在住、夫・小川栄一
- 都立小石川高校卒
- 早稲田大学第一文学部
英米文学科卒
- 元横浜YMCA予備校英語科講師
- 高津親睦ソフトボールリーグ顧問
- 高津区ゲートボール協会副会長
- NPO法人理事(在宅介護支援施設)

(司会) 横浜で開催されたA P E Cの警戒ふりは大変なものでしたね。
(くにご) そのものものしい厳戒の中を私は大栈橋ホールで開催された「A P E C横浜開催ビジネスリーダー交流会」に出席したんですよ。

(司会) 総務政策常任委員長として出席された訳ですね。すごいな。
(くにご) 文字通り外国企業からの参加者も多くて、数人のビジネスマンと会話する機会があったんですけど、中でも通産省に派遣されているアメリカ人男性

は、非常に日本語が上手で驚かされました。

(司会) くにごさんは英語がペラペラでしょう？

(くにご) ペラペラいです。その男性は法律家だと自己紹介されました。少しお話を聞いた後で、ハーバード大学卒業では？と私が聞いたらビックリされました。どうしてわかるのかって。

(司会) そりゃ、どうしてわかったんですか？

(くにご) アメリカから日本政府に派遣されて、弁護